



獅子舞（三省社）11月2日、3日町内各所で秋まつりが行われました。

南伊豆地区一市三町

合併協議会開催

第六回合併協議会開催

十一月十二日（水）午後一時三十分から松崎町環境改善センター文化ホールで、第六回南伊豆地区一市三町合併協議会が開催されました。

報告事項として

①新市の名称に係る協議結果について

新市の名称及び事務所の位置選定小委員会における、新市の名称に係る協議結果について、次のとおり報告されました。

新市の名称候補一覧
いずみだし 伊豆下田市・伊豆海市・伊豆南市・下田市・南伊豆市

以上五候補の中から協議により新市の名称を決定する。

協議による決定が困難と判断した場合は、協議会委員全員による投票により、新市の名称を決定することが報告されました。

②新市の事務所の位置に係る協議結果について

新市の事務所の位置は、現行の下田市役所を本庁とし、河津町役場、南伊豆町役場及び松崎町役場を支所とする。なお、支所の形態は総合支所方式とすることが報告されました。

また、本庁への来庁者のための駐車場の確保と、耐震性が低い下田市役所及び南伊豆町役場の庁舎建設の早期検討が付帯意見として、報告されました。

③新市基本計画策定小委員会経過報告

十一月四日（火）に松崎町で開催し、公共施設の適正配置検討のため、町内の公共施設を視察後、基本計画素案について、各市町の幅広い年齢層の方々からのワークショップ形式による意見聴取を行い、その内容を取り入れた素案について検討していることが報告されました。

協議事項として

①地域自治組織の取扱いについて
前回提案された内容について協議され、次回以降確認することとしました。

②地方税の取扱いについて
③特別職の身分の取扱いについて（その1）

④各種事務事業の取扱い（消防防災関係事業）について
⑤各種事務事業の取扱い（交通関係事業）について

⑥各種事務事業の取扱い（温泉事業関係）について
⑦各種事務事業の取扱い（その他事業）情報公開・個人情報保護制度について

②から⑦までの協議事項については、前回提案どおり確認されました。

提案事項では

①新市の名称について
②新市の事務所の位置について

①、②については、上記小委員会での報告事項のとおり提案されました。

③農業委員会の委員の定数及び任期の取扱いについて

新市に一つの農業委員会を置き、一市三町の選挙による委員であった者については、新合併特例法の規定を適用し、合併後四ヶ月間引き続き新市の農業委員として在任する。また、合併後最初に行われる選挙の委員定数は二十人とすることが提案されました。

④一部事務組合等の取扱いについて（その二）

現在、西伊豆町に事務委託をしている斎場（火葬場）については、これまでと同様に新市において事務委託をすることが提案されました。

⑤慣行の取扱いについて

新市の市章は、新市発足までに調整することなどが提案されました。

⑥介護保険事業の取扱いについて

介護保険料については、平成二十三年度までは各市町ごとの金額とする。

以降は、介護保険事業計画を策定し、定めることが提案されました。

⑦各種事務事業の取扱い（保健事業）について

妊婦健康診査・一歳児健康相談は松崎町の例により調整し、新生児訪問などについては、一市三町で同一であるため現行のとおり新市に引き継ぐことなどが提案されました。

⑧各種事務事業の取扱い（その他事業）選挙制度について

投票所及び期日前投票所については、現行のとおり新市に引き継ぐことが提案されました。

第七回合併協議会のご案内

第七回南伊豆地区一市三町合併協議会は、十二月二十四日（水）午後一時三十分から下田市民文化会館において開催されます。会議は、公開で誰でも傍聴ができますので、来場ください。

【問合せ】
企画観光課（42）3964



町の財政状況

平成20年度 一般会計 上期執行状況

平成20年度の4月1日から9月30日までの一般会計の執行状況をお知らせします。

歳入

33億5,591万1千円 上段：予算額
17億3,945万円 下段：収入済額()：収入率(51.8%)

地方交付税	12億2,678万9千円 9億1,326万円	(74.4%)
町 税	7億9,748万9千円 4億8,231万1千円	(60.5%)
町 債	2億8,730万円 0円	(0.0%)
国庫支出金	2億 793万5千円 2,031万2千円	(9.8%)
県支出金	1億8,389万3千円 3,137万6千円	(17.1%)
繰入金	1億2,906万1千円 0円	(0.0%)
諸収入	1億2,830万1千円 4,429万円	(34.5%)
繰越金	1億1,280万円 1億3,254万8千円	(117.5%)
使用料及び 手数料	9,796万5千円 3,240万4千円	(33.1%)
その他	1億8,437万8千円 8,294万9千円	(45.0%)

歳出

33億5,591万1千円 上段：予算額
13億2,039万6千円 下段：支出済額()：支出率(39.3%)

民生費	6億6,690万8千円 2億9,593万7千円	(44.4%)
教育費	4億8,301万3千円 1億3,461万円	(27.9%)
総務費	4億7,636万2千円 2億1,393万5千円	(44.9%)
公債費	4億4,540万3千円 2億2,674万1千円	(50.9%)
衛生費	3億7,453万7千円 1億1,802万9千円	(31.5%)
商工費	2億3,730万9千円 9,403万4千円	(39.6%)
消防費	2億1,145万4千円 1億2,702万7千円	(60.1%)
農林水産業費	2億 863万5千円 5,467万6千円	(26.2%)
土木費	1億9,101万2千円 2,951万1千円	(15.5%)
その他	6,127万8千円 2,589万6千円	(42.3%)

町民1人あたりでは

※ は執行率

平成20年9月30日までに
納めていただいた税金(町税) 約5万9千円

平成20年9月30日までに
使ったお金 約16万1千円

9月30日現在の基金(町の貯金)と地方債(町の借金)の状況

●町の貯金(財政調整基金など12基金)

14億 181万1千円

町民1人あたり約17万1千円

●町の借金

34億6,227万2千円

町民1人あたり約42万3千円

※1人当たりの値は、9月30日現在の人口 8,189人で計算しています。

【問合せ】総務課(42)3963

開拓姉妹都市締結三十周年記念事業

北海道帯広市へ親善訪問

帯広市とは昭和五十三年五月二十日に、故依田勉三翁の十勝開拓が縁となり開拓姉妹都市の締結を行いました。

その後は、子供から大人まで、あらゆる方面での人的交流や物産の交流を活発に行っています。

開拓姉妹都市締結三十周年記念事業として、十月二十七日（月）から二十九日（水）までの三日間、当町親善訪問団二十五人が晩秋の帯広市を訪問しました。



松崎町訪問団（菊まつり会場前で）

初日は、小樽・札幌を観光し、二日目に帯広へと向かいました。途中の日勝峠付近では、小雪も舞う寒さとなり、冬がもうすぐそこまで来ているかのようでした。

帯広市内へ入り、百年記念館に到着すると、帯広市親善交流課の皆さんから歓迎を受けました。館内を見学し勉三翁の偉業や功績について学びました。

市役所への表敬訪問の際には、砂川市長様を始め関係者の方々から、心温かい歓迎と素晴らしい記念品をいただきました。

歓迎夕食会では、当町から夏休みに訪問する青少年派遣研修団に、長年に渡り昼食を無償で提供して下さっている中華料理店の「金時」さんへ、その心温まるおもてなしに感謝の意を表し、両市町長から感謝状が手渡されました。

また、九月に帯広市からお越しいただいた、訪問団の皆様も夕食会に出席され、訪問

帯広市から寄贈された記念品（「ばんえい競馬」の写真）



団員同士の交流を深めることができました。

最終日は、帯広菊まつりへ参加させていただき、約三千本の菊を使用した総合花壇や、七百点以上の作品を見学しました。また、会場内には、姉妹都市コーナーも設置され、当町の物産販売も行われ、多くの人で賑わっていました。今回の訪問では、帯広の大地と心遣いに感動させていただき、有意義な交流が図られた三十周年記念訪問事業となりました。

今後、両市町の友好の絆が一層深まり、更なる発展を遂げられることを期待します。

伊豆下田納税貯蓄組合連合会

税の作品審査結果について

伊豆下田納税貯蓄組合連合会では、次の世代を担う少年・少女に租税に対する関心を深めてもらうために、今年も小学生・中学生の皆さんを対象に「税に関する作品（作文、ポスター、習字）」を募集しました。

このたび審査結果が発表され、松崎町では、次の皆さんが受賞いたしました。

松崎町長賞

石田 京太郎さん（中小）

松崎町教育長賞

土屋 美月さん（松小）

伊豆下田納税貯蓄組合連合会賞

（松崎町）

高橋 真央さん（松小）

伊豆下田納税貯蓄組合連合会

佳作

石丸 友梨さん（松小）

【問合せ】

窓口税務課（42） 3968

作文

下田税務署長賞

渡邊 美由紀さん（松中）

ポスター

静岡県納税貯蓄組合連合会

銀賞

石田 京太郎さん（中小）

同連合会佳作

藤池 真由美さん（松小）

習字

静岡県納税貯蓄組合連合会

佳作

関 真弥さん（中小）

山田 果歩さん（松小）



要介護認定者も 障害者控除が 受けられます

所得税法や地方税法では、所得申告をする本人または扶養親族の方が障害者に該当する場合には、「障害者控除」として、一定の金額を所得金額から控除できることが決められています。

この障害者控除の対象となる方は、一般的には身体障害者手帳や精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方ですが、手帳を持っていないくても、介護保険制度に基づく要介護認定（要介護一〜五）を受けている六十五歳以上の方で、一定の基準に該当する方も、健康福祉課へ「障害者控除適用申請書」を提出し、「障害者控除対象者認定書」の交付を受けると税法上の「障害者控除」の適用を受けることができます。

詳しくは窓口税務課、健康福祉課へお問い合わせ下さい。

【問合せ】

窓口税務課（42） 3968
健康福祉課（42） 3966

償却資産（固定資産税）の 耐用年数が 変わりました

平成二十年度の税制改正で、「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」が改正され、「機械及び装置」を中心に、資産区分の見直し、耐用年数の変更が行われました。

平成二十一年度分の償却資産（固定資産税）の申告から、改正後の耐用年数を用いることとなります。

今年新しく取得した資産だけでなく、過去に申告していた資産も含めて、毎年一月一日において所有するすべての償却資産に適用されます。

このため、平成二十一年度の償却資産の評価額は、平成二十年度の評価額に改正後の耐用年数に応じた減価残存率を乗じて算出することになります。

該当する償却資産を所有する法人または個人業者の方は、資産の増減が無い場合でも、新耐用年数に変更して申告いただくようになります。

【問合せ】

窓口税務課（42） 3968

生涯学習 ソフトボール 秋季大会

十一月五日（水）に開幕した生涯学習ソフトボール秋季大会は、十四チームが参加し、町営グラウンドで熱戦が繰り広げられました。

十一月十九日（水）の決勝戦は、船田チームと道部チームの対戦となり、十一対四で船田チームが二年連続で優勝に輝きました。

チーム成績は次のとおりです。
優勝 船田
準優勝 道部
三位 金沢



振興公社管理施設上半期実績

長らく景気の低迷やガソリンの高騰等、個人消費の不安要素が行楽の足にも影響を及ぼし、各施設とも厳しい内容となりました。

そのような状況において伊豆まつぎ荘では利用者が順調に推移し、昨年同期に比べ宿泊者数は三・五％増となりました。

一方、費用面では光熱水費や材料費等のコスト上昇により増収減益（五・一％減）と

【問合せ】
企画観光課（42） 3964

平成20年度 上半期 施設利用状況

施設名	本年度(人)	前年度(人)	比較(人)	割合(%)	
伊豆まつぎ荘	宿泊	15,394	14,874	520	103.5
	入浴	901	841	60	107.1
	休憩	2,481	2,425	56	102.3
	小計	18,776	18,140	636	103.5
伊豆の長八美術館	入館	25,038	29,296	△ 4,258	85.5
重文岩科学校	入館	15,146	16,187	△ 1,041	93.6
明治商家 中瀬邸	入館	10,857	12,216	△ 1,359	88.9
民芸館	入館	2,245	5,193	△ 2,948	43.2
道の駅花の三聖苑	入館	15,455	18,036	△ 2,581	85.7
	入浴	17,408	16,318	1,090	106.7
	小計	32,863	34,354	△ 1,491	95.7

松崎町功労者表彰

十一月二十一日(金)、松崎町功労者表彰式が、環境センター文化ホールで行われました。

この表彰は、松崎町表彰条例に基づき、町の自治、福祉など各般にわたって、町の発展に寄与された方の功績をたたえるものです。

受章された方々は、次のとおりです。

功労表彰

江奈 深沢貞勝さん
ふかさわていしろう

(保護司)

多年にわたり、保護司として、犯罪の予防、罪を犯した者の自立更生等に尽力し、社会福祉の増進に貢献。

有功表彰

東区 大場啓史さん
おおばひろし

(民生委員児童委員)

多年にわたり、民生委員児童委員として、恵まれない家庭の保護指導、児童の健全育成に献身し、社会福祉の増進に貢献。

善行表彰

模範行為

南郷 土屋寛子さん
つちやひろこ

多年にわたり、中川地区女性会長として、地域のイベントや交通安全運動への協力等により地域に貢献。



松崎町消防団

内田延団長

消防功労表彰を受賞

十一月八日、下田市民文化会館大ホールに消防関係者約五百八十人が集まり、平成二十年静岡県消防大会が盛大に開催されました。

大会では、松崎町消防団内田団長が、多年にわたる消防団活動への功労・功績を認められ、静岡県知事より消防功労表彰を受章しました。

また、内田団長は、静岡県消防協会を代表して「消防体制の充実強化を図り、知識・技術の向上に一層の努力を傾ける」と大会宣言をしました。



松崎文芸

— 短歌 —

休耕田に猛威をしめるアワザチ草

わずかの空地に野菊の花が

何かしら思ひ出させてくれさう

そんな気のある真白き百合の

夕顔は寂しき花なりさやうならの

言葉かはしてより咲きはじむ

亡き母をいまだに母ちゃんと呼ぶ夫に

ならひてわれも母ちゃんと呼ぶ

田を渡る風にゆらぎて蓮の花

白きが夏の笑顔にも見ゆ

指先に隠れさうなりし虫にさへも

病のいま心をくたく

母の日に感謝してます元気でと

届きしメールくり返し読む

近づけば吞まれさうなりひるがへる

マンタのごとき巨大な波に

平野もみ子

高橋栄美

山本智恵子

岡村芳子

堀岡洋子

土屋君子

細田光代

高橋百代

イベント・催し紹介

松崎町史跡めぐり駅伝大会

【日時】12月14日(日)

開会式 9:00~
スタート 9:45

松崎港から町の史跡に関わる拠点を經由し松崎小学校までの5区間9.77kmのコースで行われます。

今年は、小学生12チーム、中学生19チームが参加しますので、応援をお願いします。

なお、当日は大会実施に併せて交通規制を行いますので、ご協力をお願いします。



～ まちのできごと ～



11/8～9 蔵づくり隊荒壁塗り作業

蔵づくり隊では、建築中の土蔵に、藁を混ぜ発酵させた泥を壁に塗る荒壁塗り作業を行いました。今後は3カ月ほどかけて乾燥させます。



10/29 今年も田んぼに種を蒔きました

今年も、那賀地区の農閑期の田んぼ約5万平方メートルにアフリカキンセンカやりりからくさなど6種類の花の種を蒔きました。



11/10～13 松崎町消防団召集訓練

秋の全国火災予防運動期間に併せて、召集訓練を行いました。火災が発生しやすい季節になりますので、火の元に十分注意しましょう。



11/8～10 第28回文化協会芸術祭

第28回文化協会芸術祭が、環境改善センターで8日から10日まで行われました。今年は168人が絵画など348点を出品しました。

松崎新港湾周辺整備について

松崎新港湾の第二岸壁工事が始まり、港湾の形態が整ってきました。

現在、港を利用する船の積荷は、皆さまもご存知のとおり羽田空港埋め立て用の石材です。

将来、カーフェリーや木材の積み出しも許可して欲しいとの要望もあつて新港の必要性は高まるものと考えられます。

この新港周辺には、「ワカサ」と呼ばれる漁場があり、定置網もあつたところで、昔から魚の種類が豊富で釣り場として北側防波堤は、人気があります。

しかし、北側防波堤は、干潮時で約五・六呎、満潮時でも海面まで約三・八呎あり、誤って転落してしまうと大変危険です。安全に釣りが楽しめる場所ができないか考えているところです。

町長室からこんにちは ⑧4



松崎町長

深澤 進

また、港内に花壇を整備し、来港された人々に季節ごとの花を楽しんでいただきたいとも考えています。そして、外部海岸と弁天島を周遊する既存の遊歩道を連結させた散策道も整備し、皆さまの憩いの場として、楽しんでいただきたいと思います。

日本には、さまざまな港湾がありますが、公園港湾として、特色のある港湾があつても良いのではと考えた次第です。

21世紀 松崎町三つの実践運動「あいさつ・返事・後しまつ」

町の人口と世帯

(平成20年10月31日現在)

() 内は前月比

総人口	8,193人 (+ 4人)
男	3,894人 (+ 5人)
女	4,299人 (- 1人)
世帯数	3,151戸 (+ 3戸)
転入	19人
転出	8人
出生	2人
死亡	9人

町の交通事故

平成20年10月31日現在

() 内は前年同月比

人身事故	7件	(- 1)
物損事故	7件	(+ 2)
死者	0人	(± 0)
傷者	3人	(+ 1)

おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
道部	長谷川きく	95	裕一
峰輪	山本勝胖	72	宏起
石部	長嶋秋雄	73	よしゑ
江奈4	石田ほみえ	92	常喜
峰輪	服部茂	85	真野浩
池代	新田利江	77	雅彦
峰輪	山中文明	58	岳久子
江奈3	八木一儀	86	さなへ
山口	佐藤はる	88	信行

(10月届出分)
戸籍だより

おめでとうございます(出生)

地区	氏名	性別	保護者
江奈4	まなむ 真 夢	男	小鹿友希



※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

保健師だより

新型インフルエンザ対策

十年ほど前から、鳥インフルエンザが鳥から人に感染する事例が続いています。

この鳥インフルエンザが人から人へと感染しやすい形に変異をとげた「新型インフルエンザ」の発生が危惧されています。

いったん新型インフルエンザが発生してしまうと、誰も免疫を持っていないため、ごく短期間で世界中に広まり、大きな被害をもたらす可能性があります。

今からできる対策

- 新型インフルエンザに対する正しい知識を身につける
- 家族などで行動計画を決めておく
- 食料品、日用品、医薬品の備蓄
- ニュースや情報に注意を払う
- ニュースや情報に注意を払う
- 発生したら
- 通学・通勤しない
- 買い物しない
- 病院に駆け込まない
- バスをやめて徒歩か自転車
- マスクを忘れずに
- 外からもどつたら手洗い・うがい
- 毎日体調をチェックして、異常を感じた場合は、すぐに保健所へ連絡

地域交流通信

松本市安曇地区から

スキー場周辺にも
初雪が降りました

上高地と北アルプスの観光シーズンも十一月十五日の上高地閉山祭で終わりを告げ、県道上高地公園線も四月十五日までの予定で冬季の通行止めになりました。

槍・穂高連峰や乗鞍岳など

標高が三千メートルを超える山々には既に積雪があります。が、スキー場や白骨温泉などでも十一月十八日から雪が降り始めて一面が白く変わりました。



11月18日のいがやスキー場



11月19日の白骨温泉

暖かい日が差せば直ぐに消えてしまいそうな積雪ですが、十二月十三日には乗鞍高原でもスキー場開きが行われ、スキーシーズンを迎えます。寒くなると、多くの家庭がコタツに当たってお茶を飲むようになりませんが、欠かせないのが漬物です。稲核菜や野沢菜は何度か霜に当てて、茎が軟らかくなつたところで漬けるため、まもなくお菜洗いも見られようになります。冬に訪れる機会がありましたらご賞味ください。

松崎町ホームページアドレス <http://www.town.matsuzaki.shizuoka.jp/>

広報まつざき

二〇〇八年十一月一日発行
通刊 第五三五号

〒410-1366 静岡県賀茂郡松崎町宮内三〇一ノ一
☎(五五)四二一三九六四 FAX(五五)四二一三二八三

発行 静岡県松崎町
印刷 (株)文寿堂印刷所

編集 企画観光課